

令和 8 年度

学校生活のきまり

清瀬市立清瀬第三中学校

## 1 登下校について

《生徒安全管理のため次のようにする》

- ・登下校は正門を利用しましょう。
- ・登下校、再登校の時に自転車を使用せず、歩いて登校しましょう。  
(自転車登校してしまった場合、保護者による引き取りとする)
- ・登校後、原則として下校までは学校を出ず、落ち着いた生活を心がけましょう。

## 2 欠席、遅刻、早退、見学の届け

- ・欠席、遅刻、早退する場合は、保護者が朝8：20（※8：20から会議があるため）までに学校へ、電話または Home & School にて連絡をするか、事前にわかっている場合は生徒手帳に記入・提出または Home & School にて連絡する。
- ・早退するときは保護者と連絡をとる。家に着いたら学校に連絡をしましょう。
- ・遅刻をして登校したときは、必ず職員室により、「遅刻カード」を受け取り、学年の先生に登校したことを伝えましょう。受け取った「遅刻カード」は教室入室時に授業担当の先生に必ず渡すこと。
- ・連絡なく始業時に登校していない場合、家庭連絡がつかない場合には、安全管理上の理由から警察に捜索を依頼する場合がありますので、必ず学校に連絡を入れるようお願いします。
- ・体育実技の見学は体育着で行い、理由を記入・捺印した生徒手帳を体育科の先生に提出しましょう。

## 3 服装、身だしなみ（東京都立高等学校受験時を基本としている。）

- ・頭髪は自然な状態とし、必要以上に手を加えず、ありのままの自分で過ごしましょう。  
(色染めや脱色、整髪料の使用は禁止する。)
- ・髪を束ねる場合は、飾りの付いていない落ち着いた色（黒・紺・茶）のゴムを使いましょう。  
(手首にゴムやミサンガ等もしないこと。)
- ・その他、学校生活にふさわしくない華美な頭髪は禁止とする。
- ・校章をブレザーの左胸につけましょう。(紛失した場合、学校にて550円で販売します。)
- ・ブレザーの下は白無地のYシャツ、ブラウス、ポロシャツのいずれかを着用する。ブレザーの上からえり襟を出さないようにしましょう。また、ブレザー着用時には前ボタンをきちんととめるようにしましょう。
- ・夏服においては、以下の通りとします。(令和3年4月改定)
- ・女子は、Yシャツ、ブラウスの上にベストを着用しましょう。
- ・ポロシャツのみで生活する場合は（白、紺ともに）、裾(すそ)を出してもよいものとする。  
但し、Yシャツの裾出しとベスト着用時の裾出しは認めない。
- ・ポロシャツの丈が長くなりすぎないように、購入時に注意しましょう。(※入れさせる場合もあります)
- ・カラーシャツは着用しない。(冬季のインナーについては、別途指示する)
- ・冬季にトレーナーやセーター、ベストを着用してよいが、前が開かないものとする。デザインは胸に小さなワンポイントまでのデザインとし、大きなプリントはいけない。色は白、紺、黒、グレーとする。  
また、儀式的行事や全体が集まる場面（全校での朝礼や学年集会、講演会など）では、必ずブレザーを着用しましょう。(セーター、トレーナーのみは不可)
- ・靴下は安全上、くるぶしソックスは履かないこと。色は白または黒、紺、グレーのいずれかとする。
- ・ストッキング（タイツ）は着用してもよいが、黒または紺色のものとする。
- ・必要以上にサイズの大きい標準服は使用しないようにしましょう。
- ・きちんとした身だしなみで生活しましょう。また、再登校するときは、標準服又は体育着で登校しましょう。

- ・スカートは健康面や中学生としての身だしなみの面からヒザにかかる程度の長さに整えましょう。  
その際、腰のところで折らないこと。また、標準服は短く加工しないこと
- ・ベルトは黒、紺、茶色を原則とし、必要以上に華美にならないものとする。
- ・パーカーを代表として私服を学校に着てきたり、持って来たりせず、正しい服装を心がけましょう。
- ・上履き、体育館履きは、かかとを踏みつけて履かず、正しく履くようにしましょう。
- ・その他、流行の服装や、標準服にふさわしくない服装はせず、正しく着用しましょう。
- ・防寒着について。コートは標準服に合うもの（学生用のオーバーコート、ダッフルコート、ダウンコート、ダウンジャケット）とし、色は黒、紺、グレーの無地とする。登下校時のみの着用とし、登校後はロッカーか自分のカバンの中で保管できる大きさとする。したがって、ロングコートタイプは不可とする。
- ・【R7より】体育着登校について。原則として、体育の授業がある日は体育着登校とする。寒い日はジャージを着用してよい。また、防寒着として、標準服と同様にジャージの下にセーターやトレーナーを着用してもよい。標準服と同様の扱いとなるので、半袖の裾は短パンの中に入れること。ジャージの上着のファスナーは安全上、名前の上まで上げること。“保健”の授業など、事前に連絡がある場合は、時間割に「保健体育」があっても“標準服登校”となるので、授業連絡をしっかりと聞くこと。

#### 4 あいさつと言葉づかい

- ・あいさつをし、気持ちの良い生活をするように心がけましょう。
- ・場に応じた言葉づかいを心がけましょう。

#### 5 授業

- ・授業前の休み時間に、次の授業の準備を済ませておくように心がけましょう。
- ・チャイム前着席を守る。始業3分前には自主的に着席できるようにしましょう。
- ・机の整頓（位置・中）、ロッカーの整理を意識しましょう。
- ・授業時間中の教室移動は他教室に迷惑をかけないように、静かに移動しましょう。

#### 6 持ち物

- ・カバンは自由であるが、安全上、リュックなどの両手が塞がらないタイプが望ましい。
- ・通学用靴は、運動靴または革靴とする。体育の授業や緊急避難時を考え、ひも付きの運動靴が望ましい。
- ・持ち物には必ず名前を書きましょう。（教科書、体育着、ノート、体育館シューズ、上履き、など）
- ・授業や部活動等で準備の指定がないものはすべて不要物となります。注意しましょう（電子辞書等も不可）
- ・飲み物は年間通して持ってきてよい。ただし、水筒の中味については水、お茶、スポーツドリンクのみ。
- ・制汗剤は体育着の更衣の時のみの使用とし、無香性のものに限りませので、注意しましょう。
- ・学習活動に不必要なもの（例：スマートフォンなど）は持ってこないこと。
- ・ピアス、ネックレスなどの装飾品は禁止である。
- ・違反物等を持ってきた場合は、保護者に引き取りに来ていただくこともあるので、しっかりと守りましょう。

#### 7 体育館シューズ・上履き

- ・体育館シューズを上履きとして使用しない。上履きを体育館で使用しない。正しく着用しましょう。
- ・上履きと体育館シューズの履き替えは、全校で集まる場合や学年で椅子を持って集まる場合は、教室で履き替え、それ以外の場合は体育館入り口で履き替えるようにしましょう。

## 8 体育館出入口

- ・プール側後方ドアの一ヶ所をメイン出入口とする。ただし、学校行事や朝礼、学年集会等、特別に指示された場合は北校舎側出入り口も使用する。それ以外の出入りは、全てメイン入口を使うこと。  
(昼の体育館開放、水分補給、雑巾洗い等すべてメイン入口を使用する。部活動も同様である。)

## 9 生活エリア

- ・教室移動、委員会などの係活動以外は他学年の廊下や教室に行かず、学年のフロアで落ち着いて生活しましょう。同学年の教室も授業等で指定された以外は、他クラスの教室への出入りはしないようにしましょう。
- ・渡り廊下で寝ころんだり、座り込んだりしないようにしましょう。  
(※危険な行為は絶対にせず、穏やかに過ごしましょう。)

## 10 職員室の入室

- ・入室のときはコート類を脱ぎ、肩にかけているカバンやリュックなどを廊下に置き、ノックをして『失礼します』と言って入室しましょう。その際、自分の学年・組・名前を言ってから、御用のある先生の名前と用件を伝えましょう。(3年生の先生に用事がある場合は、後方入り口、1・2年生の先生に用事がある場合は、前方入り口から声をかける。)
  - ・職員室内では静かにし、言葉づかいや礼儀に注意し、爽やかに行動しましょう。
  - ・職員室にいない先生を待つときは廊下で静かに待ちましょう。
  - ・退室するときには『失礼しました』と伝え、スマートに退室しましょう。
- ※怪我や体調不良の場合は先生の指示に従いましょう。

## 11 環境美化

- ・机椅子・掲示物の落書き・破損に注意し、公共物を大切にしましょう。
- ・ゴミを散らかさない・捨てない。プリント類はすべて持ち帰りましょう。  
→万が一、プリントやごみが落ちていたら、気持ちよく拾えるスマートな行動をしましょう。
- ・ロッカーは常に整理整頓し、きれいな状態を心掛けよう。(横積みせず、縦に置きましょう)
- ・ロッカーに置いていく教材などは、自分でしっかりと考えて置くようにしましょう。家庭学習や課題などで必要なときには持って帰るようにします。ただし、使用した体育着は衛生上、必ず持ち帰り洗濯をしてください。

ルール、決まりが多いと感じる人もいるでしょう。

ルールは少ないほうが良いに決まっています。そして、ここにあげられているものの中には、

ルールではない、当たり前前の社会常識もあります。

当たり前前のことが当たり前前にできる学校生活を、みんなの手で作りに上げていきましょう。